

8月24日(金) メキシコシティに到着

朝7時にタクシーで岐阜羽島駅に向かう。新幹線はジバングを利用、7:45発ひかりで東京駅に着き、エアポート成田に乗り換え成田第一ターミナルに12時過ぎに着いた。電車を降りた改札のすぐ前のところに「旅ルーム」があり、そこでメキシコペソ500ペソ(レート:12.48)と米ドル40ドル(レート:118.92)を購入した。メキシコペソは成田ではここ「旅ルーム」しか売っていない。成田 ヒューストンC0006は15:55に予定通り出発、アメリカ線はアルコール類が有料(ビール、ワイン、ウイスキー5ドルまたは600円)なので搭乗前に免税店でバック酒1合X5ヶを購入し持ち込んだ。メキシコとの時差はサマータイムのため14時間、ヒューストンには13:55(12時間)に着く。そこで厳しい入国、出国手続きを済ませC01824 17:35発にてメキシコシティへ向かう。2時間20分のフライトである。ヒューストンではサーという21歳の美人女性と知り合いになり話が弾む。メキシコシティの天気は快晴、31度とのこと。メキシコシティ行きフライトでは残りの日本酒が没収されるのでヒューストン空港で飲んで処分、しかし残った1ヶは機内持ち込みにしたが無事通過、液体はダメというアメリカの規則も時によっては見逃しがあると分った。メキシコシティには20時過ぎに到着、すぐにバスで宿泊のFIESTA INN CENTRO HISTORICOに向かい、ホテルの食堂で食事をして就寝した。















## 8月25日(土) コースの下見、メキシコシティ市内観光

今日はマラソンコースの下見とメキシコシティの市内観光を行う。ガイドは日本人の鯨江さん。メキシコは日本の5.3倍の国土があり、人口は1億人、そのうちメキシコシティには2,000万人が住んでおり、都市人口では世界一である。メキシコシティの海拔は2,242mあり、平地より25%空気がうすいので、慣れない人は眠りが浅い、消化が遅くなるなどがおきるとのこと。

現在は雨季で夕方決まってスコールがある。

6時のモーニングコールのあと、6時半から散歩に出かけ、明日のレースに備えマラソンスタート地点を確認した。ホテルに戻り朝食を済ませ9時に徒歩で歴史地区のソカロ広場(憲法広場)周辺を観光した。

国立宮殿の壁画、アステカ帝国の中央神殿跡、大教会(メトロポリタン・カテドラル)大隕石などを見学した。

昼食後バスでマラソンコースを下見した。コースはほぼフラットで市内の名所旧跡を巡る贅沢なマラソンである。

夕食は日本食レストランの焼肉パーティーで盛大にマラソン前夜祭を行った。













